
「CLTI 患者に対する下腿手術時の坐骨神経・大腿神経ブロックにおける局所麻酔薬濃度の違いがブロック成功率に与える影響に関する後方視的観察研究」に関するお知らせ

このたび、当院で診療を受けられた患者さんの診療情報を用いた研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学総合医療センターの承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2022 年 4 月 1 日から 2024 年 6 月 30 日までに、埼玉医科大学総合医療センターにて下腿以遠の手術を受け、坐骨神経ブロックおよび大腿神経ブロックを施行された患者さん

2. 研究の目的

局所麻酔薬の濃度の違いが神経ブロックの効果に与える影響を明らかにし、より安全で有効な麻酔方法の確立に役立てることを目的とします。

3. 研究期間

病院長の許可後～2027 年 3 月 31 日

4. 利用または提供の開始予定日

2026 年 7 月 2 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

年齢、性別、原疾患（CLTI：Chronic Limb-Threatening Ischemia（包括的高度慢性下肢虚血））、併存疾患、抗血栓薬内服の有無、手術部位（足趾・足部・下腿）、麻酔方法（坐骨神経ブロック＋大腿神経ブロック）、使用薬剤（濃度・量）、術中追加局所麻酔の有無、合併症の有無

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である安井祥子が、個人が特定できないよう加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

診療録（カルテ）から取得します。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学総合医療センター 形成外科・美容外科

研究責任者：安井祥子

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター病院長 別宮 好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 形成外科・美容外科 安井祥子

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981 番地

電話：049-228-3639（医局直通）（土日祝日を除く 9：00～17：00）

○研究課題名：「CLTI 患者に対する下腿手術時の坐骨神経・大腿神経ブロックにおける局所麻酔薬濃度の違いがブロック成功率に与える影響に関する後方視的観察研究」

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学総合医療センター 形成外科・美容外科 安井祥子